第 413 回　昭和医科大学学士会例会（薬学部会主催）

日　　時　2025 年 12 月 13 日（土）8：55 ～ 15：05
会　　場　昭和医科大学 1 号館 7 階講堂

1. 高血糖誘発性血管内皮機能障害に対する *Stachybotrys microspora* triprenyl phenol-44D（SMTP-44D）の有効性および機序の検討

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科薬理学分野
[2] 昭和医科大学薬理科学研究センター
[3] 昭和医科大学大学院薬学研究科生物化学分野
城野　詩織[1,2]，篠内　良介[1,2]
小濵　孝士[3]，板部　洋之[3]
野部　浩司[1,2]

【発表内容掲載論文】
Biol Pharm Bull. 2026;**49**:74–83.

2. ランソプラゾールおよびオメプラゾールによる CYP2C19 阻害を介した EET 産生抑制作用

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科薬理学分野
[2] 昭和医科大学薬理科学研究センター
[3] 昭和医科大学大学院薬学研究科生物物理化学分野
[4] 昭和医科大学大学院医学研究科医科薬理学分野
[5] 昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
小林　莉紗[1,2]，柴田　佳太[1,2]
早川　大地[3]，西村　有希[2,4]
渡邊亜矢子[5]，百　　賢 二[5]
合田　浩明[3]，野部　浩司[1,2]

【発表内容掲載論文】
Biol Pharm Bull. 2026;**49**:380–391.

3. 呼吸鎖機能と解糖系，AMPK シグナル共役機構の癌細胞生存能における重要性と臨床応用の可能性

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科腫瘍細胞生物学分野
[2] 昭和医科大学共同研究施設遺伝子組換え実験室
内田　桃子[1]，日暮　大渡[1]
中川　英嗣[1]，石川　文博[2]
森　　一 憲[1]，柴沼　質子[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

4. レゴラフェニブを投与した大腸がん患者における多形紅斑とインターロイキン 12 受容体（*IL12R*）*B2* 及びレチノイン酸受容体関連オーファン受容体（*ROR*）*C* の遺伝子多型

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科がんゲノム医療薬学分野
[2] 昭和医科大学大学院医学研究科腫瘍内科学分野
李　　建 宇[1]，村瀬　礼美[1]
松本奈都美[1]，久保田祐太郎[2]
石田　博雄[2]，藤田　健一[1]

【発表内容掲載論文】
Cancer Chemother Pharmacol. 2025;**95**:113.

5. 日本における若年性認知症が離職に与える影響：健康保険請求データを用いたマッチド・コホートデータベース研究

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科薬物動態学分野
[2] 昭和医科大学薬学部基礎医療薬学講座薬物動態学部門
住友　健太[1]，田島　正教[1]
佐 藤　均[2]，杉山恵理花[1]

【発表内容掲載論文】
Psychogeriatrics. 2026;**26**:e70117.

6. クロピドグレル服用外来患者に対するCYP2C19 遺伝子型に応じた薬局薬剤師の介入

昭和医科大学大学院薬学研究科薬物動態学分野
黒 田　綾，齊藤　清美
田島　正教，杉山恵理花

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

7. 新規多孔質マイクロニードルアレイパッチを用いた間質液中バンコマイシン濃度モニタリング法の開発

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科薬物動態学分野
[2] 昭和医科大学薬学部基礎医療薬学講座薬物動態学部門
寺 内　丈[1]，齊藤　清美[1]
田島　正教[1]，佐 藤　均[2]
杉山恵理花[1]

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

8. 自己免疫疾患患者におけるグルココルチコイド誘発高血糖に対する経口糖尿病治療薬とインスリン療法の比較

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科薬物動態学分野
[2] 昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
[3] 昭和医科大学大学院薬学研究科臨床病態学分野
[4] 昭和医科大学大学院医学研究科リウマチ・膠原病内科学分野
[5] 昭和医科大学薬学部基礎医療薬学講座薬物動態学部門
上野慎一郎[1]，　田島　正教[1]
齊藤　清美[1]，　吉川　雅之[2]
磯﨑　健男[3,4]，佐 藤　均[5]
杉山恵理花[1]

【発表内容掲載論文】
J Clin Med. 2025;**14**:8642.

9. アモキサピン中毒における血漿タンパク結合を介した毒性動態学的相互作用の評価

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野
[2] 昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
岡本　祥史[1]，山崎　喜貴[1]
宇佐美（服部）夏実[1]，百　賢 二[2]
光本（貝崎）明日香[1]，沼 澤　聡[1]

【発表内容掲載論文】
J Toxicol Sci. 2026;**51**:31–44.

10. メタンフェタミンのトキシコキネティクス解析―投与量と動態プロファイルの比較―

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野
[2] 昭和医科大学薬理科学研究センター
石田　美智[1,2]，光本（貝崎）明日香[1,2]
沼 澤　聡[1,2]

【発表内容掲載論文】
Forensic Toxicol. 2026;**44**:192–203.

11. カフェインは市販薬に含まれる中枢神経抑制剤による依存性を増強する

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科毒物学分野
[2] 昭和医科大学薬理科学研究センター
平 田　彩[1,2]，光本（貝崎）明日香[1,2]
沼 澤　聡[1,2]

【発表内容掲載論文】
J Toxicol Sci. 2026;**51**:131–139.

12. 電子スピン共鳴および化学発光法を用いた市販グリセリン中の過酸化水素の定量

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科生体分析化学分野
[2] メディプラス製薬研究開発部門
[3] 昭和医科大学薬学部基礎薬学講座生体分析化学部門
[4] 昭和医科大学生体分子解析機器ファシリティー
塩田剛太郎[1,2]，荒川　秀俊[3]
加 藤　大[1,4]

【発表内容掲載論文】
Anal Sci. 2026;**42**:65–70.

13. 薬剤師と患者の性別不一致は性別特異的疾患に関する服薬指導に影響を及ぼすか？

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科社会薬学分野
[2] サエラ薬局戸田公園店
野見　真人[1,2]，熊木　良太[1]
岸本　桂子[1]

【発表内容掲載論文】
Explor Res Clin Soc Pharm. 2025;**20**:100642.

14. 川崎病患児のアセチルサリチル酸ミニタブレットの退院後の服薬実態調査

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科臨床研究開発学分野
[2] 昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座
[3] 昭和医科大学大学院医学研究科小児内科学分野
[4] 昭和医科大学統括研究推進センター
[5] 昭和医科大学
[6] 昭和医科大学臨床薬理研究所
芹澤　風香[1]，滝　伊 織[1]
山崎　太義[1]，田川　菜緒[2]
岡田　祐樹[3]，神谷　太郎[3]
三邉　武彦[4]，中村　明弘[5]
原 田　努[6]，肥田　典子[1]

【発表内容掲載論文】
J Clin Med. 2026;**15**:157.

15. 急性非代償性心不全患者のループ利尿薬減量に関連する因子と心不全基本治療薬の開始方法の検討

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科薬物治療学分野
[2] 昭和医科大学薬学部病院薬剤学講座
[3] 昭和医科大学大学院医学研究科循環器内科学分野
花 澤　聖[1,2]，神山　紀子[1]
岩﨑恵里佳[2]，村岡　健太[2]
稲本　真弓[2]，江波戸美緒[3]
鈴 木　洋[3]，向後　麻里[1]

【発表内容掲載論文】
J Cardiovasc Pharmacol Ther.
2026;**31**:10742484261431652.

16. 抗菌薬適正使用に対する認知度と意識に関する研究

[1] 昭和医科大学大学院薬学研究科衛生薬学分野
[2] 東京医科大学病院感染制御部
[3] 東京医科大学病院薬剤部
下平　智秀[1,2,3]，桑 田　浩[1]
原　俊太郎[1]

【発表内容掲載論文】
Glob Health Med. 2025;**7**:329–333.

17. 医療機関におけるカルバペネム系薬使用に関連する因子の探索：DPC データベースを用いた解析

昭和医科大学大学院薬学研究科感染制御薬学分野
山 口　梢，前田　真之

【発表内容掲載論文】
J Infect Chemother. 2024;**30**:562–566.

18. カペシタビン投与患者における手足症候群発症の関連因子に関する後方視的コホート研究

昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
山口　芽衣，杉田　栄樹
縄田　修一

【発表内容掲載論文】
J Oncol Pharm Pract.
2025:10781552251387668.

19. リアルワールドデータを用いた成人 ADHD 患者における治療中断に関する研究

昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
米澤　夏里，百　賢 二

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定

20. 本邦における急性人工関節周囲感染症の治療パターンに関する記述分析

昭和医科大学大学院薬学研究科病院薬剤学分野
染谷　梨沙，髙田　昂輔
内 倉　健，百　賢 二

【発表内容掲載論文】
投稿中または今後投稿予定